

合併最大のデメリットを
知らせず推進

3町交付金20億円いずれゼロに

市長
市民がぐずぐずだから
自分がすすめる

市長は、なぜそんなに合併を急ぐのか。議会の質問でも、住民説明会でも市長は、「西尾市の藩政の町は県内では一番早く合併するつもりでいた、すでに選挙の町は県内では一番早く合併するつもりでいた」と答えている。市長は、なぜそんなに合併を急ぐのか。議会の質問でも、住民説明会でも市長は、「西尾市の藩政の町は県内では一番早く合併するつもりでいた、すでに選挙の町は県内では一番早く合併するつもりでいた」と答えている。



市民
どうして今合併なの

合併を急ぐ理由を、その時期の状況を一年で決着しなければならぬという事は明らかだ。不況のどん底の今年度、西尾市は法人市民税を中心にして2億円の減収。来年度はそれに加えて1.2億の千万円もの減収。よって西尾市は来年度予算の編成でも1割カットを目標としている。こんな時に合併で「センター」の一元化で初期投資だけで1.1億円、これに加えて3町の職員の高職金制度を西尾市にそのめるのに1.0億円。少子高齢化に対応して10年20年後を考慮するにも大切ですが、そ



自治体がやっていたらいいけど誰も考えませんでした。しかし、今日「こんな小さなまちで高齢化率も高くて、その上財政力もない、こんな町は合併しなければいけない」「こんな思いを住民に抱かせたのは、自公政権です。仕掛け人なしにこんなに多くの自治体が合併するはずがありません。子育てや教育に対する支援は不十分で、特殊出生率もほとんど下がり、農業や環境、中小企業を軽視し、高齢者はお荷物とする後期高齢者医療制度を導入し、地方交付税まで減ります。こうやって、子育てやき後や、非正規雇用に対する不安をかりたて、合併だと推進してきたのです。合併を進めた最大の目的は、自治体の合理化で国から自治体に交付している交付金の縮減です。これが3町への20億円です。合併のすべてが悪とは言いませんが、合理化推進部隊はこの先更なる節減のため、道州制をも視野にいれています。▼今回の西尾市・幡豆3町の意向調査の設問は、合併賛成を多く見せかけるように作っております。住民投票も行って、住民の意見を十分反映させるべきではないでしょうか。

潮騒

合併の目的は？ 暮らしてはどうなる？ 一緒に考えましょう

西尾 幡豆3町 合併問題学習会

日時 10月12日(月) 午後2時より

会場 西尾市働く婦人の家 3階 講義室

講師 山田 明 氏 (名古屋市立大学教授)

主催 西尾市幡豆3町合併を考える会

お問い合わせは
牧野次郎 57-3064 牧野勝子 59-8424
前田 修 73-6659 斉藤恒美 73-6112
加藤康弘 32-3704 倉地由子 62-3303

西尾民報 2009年10月号外
(合併特集)
発行所 西尾民報社 西尾市住吉町 5-34-2
☎ 0563-54-4421

西尾・幡豆3町 合併問題

問題山積み、心配もいっぱいあるのに…

期日を「合併ありき」でいいのでしょうか

期日を
決めた

西尾の市長が変わり、1週間後には、合併期日や方式、市役所の位置まで提案するという異例な速さ。さらに、12月議会には、「合併協議会」の設立を議決し、コンピュータのシステム統合を始めようというスケジュールです。住民からも「意見も聞かずにどんどん進んでいる」と批判の声も。合併は住民の暮らしに大きく影響する一大事です。住民おききり、「合併ありき」の進め方でいいのでしょうか。

「合併でまちがどうなるのか?」

——住民説明会でも意見続出——

岡崎や豊田でも、合併により町の名前が無くなりまし
た。「親しんだ町名を残して欲しい」の声がどの町からもあ
がっています。

3町の役場は支所となり、窓口業務以外の申請や要望は、本庁へということになります。高齢者からの不安の声に、「どこまで支所に対応できるか今後の課題」との回答に、

ますます不安に。幡豆郡3町は、国からの交付税を合計20億円(毎年)受けています。西尾市との合併で、交付税はナシになることに、「西尾市の負担が増えるのではないか」の声も。これまでの行政水準が確保できる保障もありません。疑問だらけの説明会で終わりにされたらたまりません。

住民投票を拒否した たった5%のアンケート



「合併の是非は住民投票で」の声が出ています。ところが、1市3町で7000人に対し、合併に関する意向調査を行うから「住民投票は必要ない」との態度です(10月1日送付、15日回収)。それも、合併反対の声が大きい地域には、首長が出かけて行って理解させるとのこと。これでは、住民の意見を伺うどころか、合併を進めるための手段でしかありません。95%の住民意思は無視ですか。

ご注意を

賛成に誘導する アンケートは疑問

アンケートは、合併への賛否を問うものとなっています。選択項目は①早く合併②やむをえず合併③反対④わからない⑤その他。賛否を問うのに「やむをえず」を加えることは賛成数を増やそうとの意図がありあり。また、賛成の理由は項目を選択することになっていくのに、反対の場合は、理由を記入することに。これも公平ではありません。また、合併でどうなるのか説明も不十分な時期のアンケートには回答できないとの意見もあります。

こんな心配も…

周辺部が衰退 商店街のさびれ?

「合併していいことは一つも聞かんなあ…」——旧頼田町や旧東加茂郡の住民の声です。「合併すればよくなるような気がする」というパラ色の期待は要注意です。

保健センター 統廃合?機能縮小

旧頼田町の保健センターの保健士はいなくなり、様々な健康指導は廃止され、住民検診程度に機能が縮小。

身近な健康づくりより効率・安あがりを求めるのが「合併」の本質です。

3町にあって西尾市 にない消防団は?

「合併すると消防団はどうなる?」の声に、現在のままの合併を予定しています。しかし、消防団ほどの地域まで消火活動するの、また、消防団にかかる経費を西尾市が支出する保障があるか…問題解決を先送りしたら、ますます大問題に。

合併のメリット・デメリットを明らかにし、是非は住民投票で 住民不在の合併には反対です

市町の合併は、自治体の仕事と住民サービスのあり方を左右し、引き返しも出来ません。西尾市幡豆3町の合併では、合併後の自治体の財源も減るし莫大な費用もかかります。合併で専ら

しが良くなるどころか、悪くなることを示し、住民に意見や賛否を問う——これをせずに、首長らだけで「合併」を決めていく住民不在の押し付け合併は反対です。



日本共産党